

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

(1) 年 月 日						
気仙沼・本吉地域地域広域行政事務組合消防本部 消防長 殿						
(2) 届出者 住所 氏名						
工事の場所		(3)				
工事を行う防火対象物の名称		(4)				
工事整備対象設備等の種類		(5)				
等工 の事 工 事 備 施 対 工 象 者 設 備	住所	(6) 電話番号				
	氏名 〔 法人の場合は名称 及び代表者氏名 〕	(7)				
消 防 設 備 士	住所	(8)				
	氏名	(9)				
免 状 の 種 類 及 び 指 定 区 分 (10)	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
			交付番号	受講地	受講年月	
			年月日 第 号	都道府県	年月	
(11) 工事の種類	1 新設 2 増設 3 移設 4 取替え 5 改造 6 その他					
着工予定日	(12)	完成予定日	(13)			
※ 受付欄			※ 経過欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 工事の種類別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

消 防 用 設 備 等 設 置 計 画 書 記 入 要 領

項 目	記 入 内 容
(1) 年月日	届出書を提出する年月日を記入します。
(2) 届出者	届出者（工事を行う消防設備士）の住所，氏名を記入します。
(3) 工事の場所	工事を行う場所を記入します。
(4) 工事を行う防火対象物の名称	工事を行う防火対象物の名称を記入します。（仮称の場合は，名称の前に仮称と付記します。）
(5) 工事整備対象設備等の種類	工事を行う消防用設備等名を記入します。
(6) 工事施工者住所	工事を行う者の住所を記入します。（法人の場合は，法人の住所を記入します。）
(7) 工事施工者氏名	工事を行う者の氏名を記入します。（法人の場合は法人の名称，代表者の職，氏名を記入します。）
(8) 消防設備士住所	工事を行う消防設備士の住所を記入します。
(9) 消防設備士氏名	工事を行う消防設備士の氏名を記入します。
(10) 免状の種類及び指定区分	工事を行う消防設備士の免状の種類，交付県等名，交付年月日，交付番号及び最新の受講年月日，受講地を記入します。
(11) 工事の種別	工事の種別について，該当するものを○で囲みます。
(12) 着工予定日	工事着工予定年月日を記入します。
(13) 完成予定日	工事完成予定年月日を記入します。